

「ITで暮らしを便利にしたい」と意気込む稲垣さんと松原さん＝いずれも津市美里町で



津市美里町のガソリンスタンド経営、稲垣博文さん(左)と写真家の松原豊さん(右)が、過疎高齢化が進む地元で暮らしを便利にしようと、パソコン(PC)や多機能携帯電話などの使い方を教える住民向けの講座を始める。一人は「情報技術(IT)は美里とイメージが程遠いが、情報があふれる都会より田舎にこそメリットがあるはずだ」と意気込んでいる。(鈴木龍司)

同町には店舗が少ないパソコンを活用する人も少なく、六十五歳以上の人が、パソコンを敬遠する地域の人々の31%に上るお年寄りが多い。買い物にインターネット 講座は趣味のパソコン

過疎高齢化進む 古民家で講座開設 津市美里町



新築・増改築のことなら
3コーホーム
津市殿舟 ☎059-237-4488
見積無料



〈あわてん坊!〉
(忘れ物をしました)
子も、お母さんたちが、
食いしん坊なんだから、その
よしの・はやと(4)カ 孫
ナタ、母・吉野実穂 のを監

で生活便利に

多機能
携帯
パソコン



の知識を生かし、市内の公民館の講座で講師を務める稲垣さんが発案。ガソリンスタンドの常連客との会話から「買い物や離れて暮らす孫とのテレビ電話などニーズは多い。でも操作が難しいと思ひ込み、使おうとする人が少ない」と感じたのがきっかけ。早速、友人の松原さんに相談した。松原さんは七年前、田舎暮らしを求めて名古屋から移住し、同じように考えていた。そこで「寄り合いのような雰囲気の方が地元の人に来て

稲垣さん「田舎こそメリット」

初回は滋賀県のITライター・花岡貴子さんを招き、多方向から一つの情報にアクセスできるインターネットの特性を学ぶ。二十日午後七～九時で定員は三十人。参加費三千元(ワンドリンク付き)。申し込みは十五日まで。

住民がITを学ぶ古民家

稲垣さんは講座以外にもガソリンスタンドなどで気軽に相談に応じてほしい、「生活が便利になるだけでなく、ITを通じて住民のコミュニケーションが活発になれば」と話している。

講座の申し込みや問い合わせは稲垣さん☎電090(4112)1082へ。